



2023年10月号

# FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第35号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階  
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

## 9月25日 10:00の出来事

9月に入ってから4名のご利用者様の就職が決まりました。

FUNsのスタッフが嬉しい所は、就職が決まった瞬間に全員が喜ぶところだと思います。グータッチが見られたり、拍手の音が聞こえたりと一瞬にして沸き上がります。

FUNsのご利用者様の嬉しい所は、就職が決まった方に対して満面の笑みでお祝いしてあげられるところです。それこそ、お祝いの言葉や拍手などが聞こえてきます。

つくづく、よい事業所だなとしみじみ感じます。

上記の事、賛否があるかと思えます。他のご利用者様のプレッシャーになるのではないかな？就職が決まった方だけクローズアップすることは公平ではないのではないかな？その他今私が思っていないこともあげられるかもしれません。

私も、就労移行支援事業所に17年勤めていますので、色々な事業所のお祝いの仕方を見てきました。どこも一長一短はありますが、個人的には今のFUNsのお祝いの仕方がとても気に入っています。

今まで在籍された方、卒業生の方に共通しているのは「ほんといい人が来てくれたな」という感想です。色々なものを残していただきましたが、一番は人に対する優しさの伝統を残してくれたのかなと思います。

FUNsを作り上げている雰囲気は、全部ご利用者様が構成しているといっても過言ではありません。FUNsで働いて私はとてもラッキーだなと思っています。

この記事を書こうとした理由は、9月25日10:00のご利用者様同士の会話。

面接に向かうご利用者様に「似合っています」「面接頑張ってきてください」「緊張したほうがいい結果になるよ」とほぼ全員がエールを送っている姿を見て伝えたいと思いました！（紙谷）



今月からの表紙  
男装ましゅ

## 10月のスケジュール

### 10月 行事予定

10月18日 FUNsフェス

### 私の花金を彩ったのは・・・

9月15日の金曜日、相模女子大学グリーンホールにて行われた、市民講座「彩乃先生に聞く！逆境でも折れない心を作ることはいくらですか？」を受講してきました。

職場の仲間である山岸職員が司会進行をしていたのと、FUNsでメンタル系のプログラムを持っているので今後の勉強のためにもと、普段であれば花金の夜を楽しんでいるであろう18:30から意を決して行ってきました(笑)。

講演が始まり山岸さんが登場、とても滑らかな司会進行で私も鼻が高くなる思いがしました。そして講師である「舟木彩乃」先生の「ストレスの正体と、首尾一貫感覚で心を強くするコツについて」のお話が始まりました。

お話の仕方や内容はとても興味深いものであり、特に舟木先生とけやきの会の鈴木様とのセッションはとても楽しくて2時間が一瞬に感じました。

FUNsでも「首尾一貫感覚」を取り入れたプログラムを実施して悲しみや不安やストレスに勝つメンタリティーをご利用者様に伝えられればと思います。

そして強いメンタルをもって20:30から私の花金が始まったのは言うまでもありません(笑)。(須永)

### “ましゅめろん”からの挑戦状！VOL.2



## ご利用者様用 面接練習ノートに書き加えます！

とある面接会場でのお話し。

その前に、自己紹介なのですが就労移行支援（就労・生活支援センター含む）にて17年勤務しております。

色々な企業様にて、色々な面接官の方とお会いしてきました。面接に同行した際には、ご利用者様のサポートを一番大事に考え、必要に応じて発言させていただいているのですが、この後控えているご利用者様の為に「面接対策」というものも合わせて考えています。

面接に行かせていただいた、とある企業の面接官からの質問。

「〇〇さんが、人生で一番感動した話を教えてください」

何て難しく、何て綺麗で、何て意味のある質問なんだ！と感動してしまいました。面接官がこの質問でご利用者様のどの部分を知りたいのかは今の段階ではわかりません。でも、そのご利用者様の人となりを知るには素晴らしい質問です。どういうシチュエーションの時に、よい感情が出てくるのかを知ることで、一緒に働く上で必要な情報が落ちていく気がします。

17年働いてきて、これほどの効果的な質問に出会えたこと、その面接官に出会えたこと、合わせてくれたご利用者様に感謝です。（紙谷）

## 全力で4名を最大限讚えます！

とっても嬉しいことに、先月は4名就労先が決まりご卒業されました！一月に4名は過去最多でしょうか。ご自分で就労するイメージを作ったり、積極的に見学や企業研究をしたり、コツコツと自らの意思で頑張っていたら良かったのが印象的でした。

また、何よりご自分の体調面や精神面を整えることに力を入れていた事が素晴らしいかったです！毎日セルフケアを行って自分と対話したり、状態を把握したりと、地道にコツコツ行ってきた結果、自らを良い状態に出来、それをKeepできたことで、メンタルが安定したのではないかなと思っています。

卒業式ではとても素晴らしい挨拶をされていた方がいらっちゃって、自信をもって卒業されているなあ～というのも印象的でした！

ご卒業されたあとも、FUNsはサポートを続けていきたいと思っています。何気ない世間話でも良いから、現状報告などお話しに来て欲しいです！（井川）

## ご利用者様リレーコラム ～あ～夏休み～

今年の夏も暑かったですね。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

昔、我が家は山梨県の道志村に行きました。そこで父は鮎の友釣り、私と母と弟は川で泳ぎ石切などをしていました。夜は花火を楽しんだ後、猪鍋や鹿刺し、鮎の塩焼き、山菜など地元の料理を味わいました。今では懐かしい思い出です。

来年の夏、自分は楽しもうか・・・などと思いながら寝ています。皆様もまた来年もよい夏をお過ごしください。（PN.あかつき）

## Fuchinobe Unique Navigations Info

### サビ管修行始まります！

前回の記事で、サビ管のOJTについてお話ししましたが、つい9月からOJTが開始しました。

主な業務は、担当しているご利用者様の支援計画の草案作りをさせていただくことです。9月中はその対象の方にモニタリング内でご説明の上、ご理解をお願いしました。これまでもご利用者様おひとりおひとりに合わせて、適宜支援方針を考えてきました。が、これからはそれを計画書の中に文章にしていかなくはなりません。最初から上手くいくとは思っていません。もちろん失敗もするでしょう。失敗をしても今なら訂正してくれる現任もいます。この機会に多くを学んでいきたいなと思います。

大きな目標として一つあります。以前、現任サビ管の紙谷が話していたこと。「計画書には、否定や指摘になるような書き方はしてはいけない」これは当然です。当然なのですが、意外と難しいと思っています。伝える側はそんな“つもり”ではなくても、受け取り側はどう“感じる”のか分からない。私たち支援者は一言ひとことに影響力がある、ということの日々忘れずにいたい強く思います。（田中）

### 私はお役に立てましたか？

9月15日に行われた、特定非営利活動法人けやきの会様・一般社団法人ラフレックス様の共催で行われた市民公開講座の公演のお手伝いを行わせていただきました。

けやきの会様とのお付き合いがあったことから、「よかったら司会進行をしてみませんか？」とお声がけをいただいたことがきっかけでした。

企画や準備から開催までの作業を生で拝見しましたが、講演会にかける想いをひしひしと感じたのを覚えております。お力になりたい・私もいい講演会にできるようにしていきたいと意気込んでいましたが、会場の規模も大きく他法人様主催の公演で失敗できないというプレッシャーも相まって、お恥ずかしながら当日はとても緊張しておりました。しかし、皆様ご自身の持ち場もありお忙しい中でお気遣いのお言葉をかけてくださったため、最後まで全力でやりきることができました。貴重な経験をさせていただきましたので、この経験を活かし更に成長していけるように前進してまいります。（山岸）

### 編集後記

『色々な話を裏表いろいろなやり方でアドバイスを頂けてとても助かりました。（中略）残念なのは今後紙谷さんをいじれないと思うと悔しい気持ちでいっぱいです』中略の所が一番感動したのですがそこは内緒です。暖かい卒業生からのお手紙。嬉しくてしょうがありません。（紙谷）